個人13

受 令和 5 年 8 月28 日 付 年前·午後 9 時 0 5 分

一般質問(代表 個人 通告書

2023(R5)年8月28日

尾張旭市議会議長 殿

氏 名 川村つよし

尾張旭市議会会議規則第50条第1項の規定により9月定例会において別紙のとおり質問したいので通知します。

なお、質問事項の件数及び質問方法は、下記のとおりです。

記

- 1 質問事項 ____3 ___ 件
- 2 質問方法

	1回目 一括質問、一括答弁
	再質問以降 質問事項(大項目)ごとに一問一答
0	1回目から 質問事項(大項目)ごとに一問一答

←_____選択する方法に○を付す。



別紙

質問事項

ごみ減量施策の推進状況について

No. 1

瀬戸市においても、長久手市においても、可燃物のごみ袋の値上げが問題となったが、2市とも見送られた。

ごみ袋有料化の問題は、国の方針がある以上、今後も繰り返される議論であり、それを退けるためにも、継続的なごみ減量の努力が欠かせない。という認識に立って、以下質問する。

(1) 生ごみの減量について

現在の取組状況がどのようになっているか。

要

(2) 製品プラスチックの回収について

現在の検討状況は、どのようになっているか。

旨

氏 名 <u>川村 つよし</u> 別紙 質問事項 路面での太陽光発電について No. これまで、ため池、農地、駐輪場などにソーラーパネルを設置し、地球温 暖化対策を進めるよう提案してきました。 今回、新たに、路面に設置することができるものがあると知り、新たに提 起する。 (1) 路面への設置について (2) 地下埋設物について 要 (3) 歩道へのソーラーパネルの設置について (4) 公共施設駐車場の路面への設置について 旨

質問事項

指定避難所の機能強化について

<u>No.</u> 3

大規模災害時における避難所について、主要国のそれと日本の現状を比較 すると、日本は随分遅れているのだとか。

震災関連死を出さないように、大規模災害時の避難所について、機能強化 を図ろうと考え、以下質問する。

- (1) 家具の転倒防止対策について
 - ア 昨年の実績とこれまでの推移について
 - イ 家具転倒防止支援事業の対象とならない家庭の取組状況について

要

(2) 食料品の備蓄について

これまでの推移と職員、職員の親族の取組状況について

旨

- (3) 家具の固定や食料等備蓄の支援対象世帯の拡大について
- (4) 指定避難所の収容人数について
- (5) 指定避難所の空調について